

業界初の静脈認証・バーコード認証搭載

誤配薬防止カート



老人保健施設、特別養護老人ホームや有料老人ホーム
サ高住・・・等にも便利に簡単にお使いいただけます。



誤配薬防止システム MEPS21 導入例 Medication Error Prevention System



■ 病床240床の場合 ■

- | | |
|------------------------|---------------------|
| ① 誤配薬防止カートMEPS21(30人用) | 8台導入 |
| | @211万円×8台 = 1,688万円 |
| ② 専用サーバーPC 1式 | 48万円 |

小計 1,736万円

5年リースの場合は『33万円/月』となります。

※静脈認証・バーコードスキャナー搭載・サーバー使用を標準仕様と致します。
※運送費・設置導入費等につきましては、地域や取り扱い説明日数などにより
異なりますので別途お見積りさせていただきます。



【販売代理店】

【製造・販売】

21 TWO ONE 株式会社 **トゥーン**

〒460-0026
愛知県名古屋市中区伊勢山二丁目5番10号 中基金山ビル8F
TEL:(052)322-6621 FAX:(052)322-6629
E-mail:info@twoone.co.jp
http://www.twoone.co.jp



静脈認証・バーコード認証で患者本人を確認して
トレイが開くので誤配薬の心配がありません。
認知症疾患対象の方、外国人労働者の方々にも
安心して使用していただけます。

生体認証機能付きの配薬カートが医療の現場を変える

システム構成



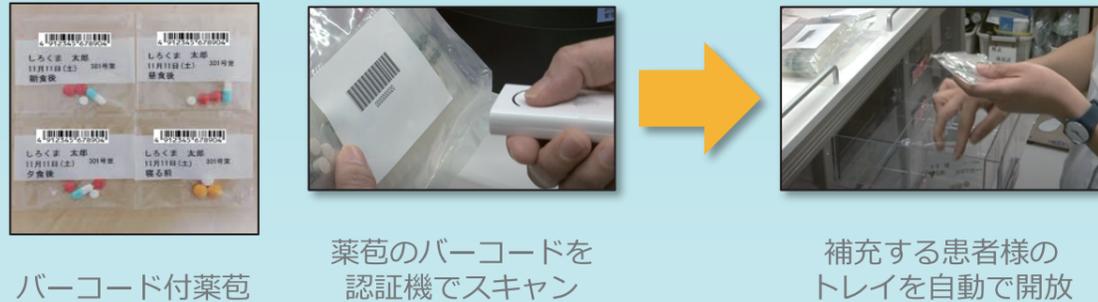
誤配薬の防止

手のひら静脈による生体認証やリストバンドバーコードを読み込むと患者様本人のトレイが自動で開放されます。認証情報と紐づけされたトレイの開閉制御で患者様本人以外への誤配薬を未然に防止します。



補充時もしっかり認証

配薬前の補充時は薬苞のバーコード・QRコード等で補充を行う患者様のトレイのみが開くので補充間違いが起きません。



配薬・服薬状況の正確な記録

配薬を行う看護師と患者様の情報を事前に登録することで配薬履歴を記録することが出来ます。



メニュー画面



配薬操作画面



服薬状況入力画面



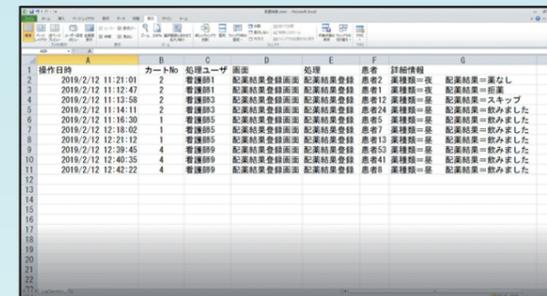
Point
患者様の服薬状況は配薬したその場で入力するので正確に記録されます。

記録の出力と活用

PC内に記録された使用履歴はエビデンスとしてお使い頂けます。また服薬状況の記録は患者様別や日別など様々なソート方法にて出力することが出来ます。



配薬結果画面



配薬結果をExcel形式で出力



■ 30人用 ■



仕様	
型式	MEPS21-30
外形寸法	H1000×W1000×D600mm
重量	80Kg
トレイ寸法	(内寸)H250×W295×D70mm
トレイ数量	30

■ 20人用 ■



仕様	
型式	MEPS21-20
外形寸法	H1000×W650×D600mm
重量	60Kg
トレイ寸法	(内寸)H250×W295×D70mm
トレイ数量	20

※記載内容は2019年10月現在のものです。
仕様、デザイン等は改良のため予告なく変更する場合があります。